No. 124
2009 9
学院だより

東京家政学院
平成 23 年新千代田三番町
キャンパスイメージ図

○ 設計コンセプト

東京家政学院の良き社会人・家庭人を育成するという【KVA】精神を踏まえ、女子大として快適で、温かい、潤いのあるキャンパスをイメージしています。

（平成 23 年４月完成予定。基本設計段階の完成予定図であり、実際の建物とは異なる場合もあることをご了承下さい。）

発行　学校法人　東京家政学院
〒102-8341 東京都千代田区三番町 22番地
Tel.　03-3262-2251（代表）　Fax.　03-3262-2174

社会のなかで

アメリカで日本語を教えるということ

フロリダ国際大学日本語講師　小村直子

アメリカで日本語を教え始めて12年が経ちました。大学では日本語教育ゼミに入り、日本語教育の基礎知識を学び、また留学生に日本語を教えるという機会にも恵まれました。そしてアメリカの大学院で英語教育の修士を取得後、ロサンゼルス市の私立高校で教え始め、２年前からフロリダ州マイアミ市にある州立Florida International University（フロリダ国際大学）で専任日本語講師として日本語を教えています。

現在日本語のクラスを毎学期４つ受け持っています。クラスにはいろいろな人種の学生がいるので、常に他の文化にも目を向け理解していくようにしています。このように他の文化の人達に教えるというのは常に挑戦だと思いますが、それと同時にこの仕事の面白さを感じています。

また日本語を教えるだけでなく、学内の２つのクラブのアドバイザーとして彼らの各種イベントのサポートをしています。更にフロリダ州日本語教師会の会員として毎年１回地域の中学生、高校生に日本文化を教えたり、地域の日本語学習者向けにスピーチコンテストを開催したりするなどの日本語、日本文化普及活動を行なっています。今年５月には在マイアミ日本総領事館主催の日本文化週という文化活動で日本についての講義もさせていただきました。

マイアミは日本から遠く、人々にとって日本は未知の国です。そこで今後は学内外でもっと多くの人達に日本語、日本文化を知ってもらうためのプロモーションを今以上に積極的にしていきたいと思っています。

学生を京都に引率した際の写真
真ん中が講師の小村さん

プロフィール

―東京家政学院大学人文学部日本文化学科日本語教育専攻卒業（平成６年度）
―Florida International University（フロリダ国際大学）入職、（平成19年～現在）。
フロリダ日本語教師会副会長

研究室紹介35

東京家政学院大学　人文学部 人間福祉学科実習指導室

（所属　朝倉和子・市川和男）

人間福祉学科実習指導室は現在、助手２名のスタッフが常駐しており、現場実習について学生へのアドバイスや実習先施設・機関への連絡調整を中心とした業務を行っています。

人間福祉学科では、社会福祉実習・介護福祉実習・精神保健実習と三体系の実習が実施されていて、現場実習は本学科の大きな柱であり、学生も施設という実践の場ならではの学びから大きく成長を遂げます。学生が安心して実習へ参加できるようサポートすることが、実習指導室の最も重要な役割と言えます。

現場実習という貴重な学びを充実したものとするために、実習指導室では実習先の資料の開示や福祉関連の情報提供をしています。そして実習中はもちろん、実習が終了した後の事後指導まで先生方と協力しながら、学生へのトータルな支援を行なっています。

実習指導室へは多くの学生が来室します。施設現場という、人の生活の場へ実習に行くわけですから、時には厳しいことも言わねばなりませんが、多くの学生はそれに正しく応えてくれますし、実習指導室へ来る学生と接していると、実習へ参加する前と後では、学生の意識が変化していることにいつも気付きます。学生のみなさんには福祉現場を知る入口として、実習指導室を大いに役立てて欲しいと思います。

実習指導の様子、右側が市川和男助手

東京家政学院大学・短期大学
TOKYO KASEI-GAKUIN UNIVERSITY & JUNIOR COLLEGE

町田キャンパス
〒194-0292　東京都町田市相原町 2600 番地
TEL：042-782-9811（代）

千代田三番町キャンパス
〒102-8341　東京都千代田区三番町 22 番地
TEL：03-3262-2251（代）

URL http://www.kasei-gakuin.ac.jp/

夏の国際交流月　ネパール祭

今年の夏の国際交流月（六月）は、「ネパール祭」というテーマで開催されました。

まずは、ネパール紹介の掲示が、町田と千代田三番町キャンパスに一ヶ月間はりだされました。民族により異なる文化や習慣があること、自然や神様とともに生きるライフスタイル、密接で温かい人間関係が、ネパール人留学生三名のそれぞれの言葉で語られ、読む人に新鮮な驚きと感動を与えたようです。

また、六月二十四日には、町田キャンパスの国際交流プラザでネパール・カフェ「サティ（友達の意）」が開かれました。ネパールの装飾品、アクセサリー、布地、パンフレット等が飾られた中、ネパールのお茶とお菓子を楽しみながら、民族衣装サリーに身を包んだ留学生に直接ネパールの話を聞く会です。学生、教職員、地域サポーターの総勢四十人あまりが参加し、大変にぎやかな会となりました。ネパールという国がぐっと身近になった六月となりました。

▷ネパールカフェの様子

◁カフェ終了時に記念撮影

現代生活学セミナー　第１回開催

家庭科教育の現場では、多くの卒業生が活躍しています。第一回現代生活学セミナーが「現代生活学を学校教育に活かす―今日の家庭科教育の課題―」をテーマとして開催されました。平成21年6月28日（日）、午後3時より、千代田三番町キャンパス７０５教室で行なわれたセミナーには学内外から50名を超える参加者がありました。

消費者教育支援センター長沼有希さんの司会で、都立足立高校　梅沢真澄先生、永山高校　並川朋美先生、学習院女子中・高等学校　駒田由美子先生、埼玉県川本中学校永沼友子先生、花咲徳栄高校　島崎幸恵先生をはじめ、卒業生がご発言下さいました。どの先生も、東京家政学院大学で学んだ家政学を活かして、生徒が「自分はこんなことができるのだ」と自分自身の能力を発見するような魅力的な家庭科教育を実践されていました。江原絢子客員教授、鈴木百合子客員教授のご報告、教育実習を終えた在学生の発言、天野学長がまとめなど、学校教育の現場と連携しつつ、新しい現代生活学部で家庭科教育をさらに充実させる方向を探る実りのある会になりました。

学長「特別講義」を実施

東京家政学院短期大学では、平成 21 年６月 12 日（金）に千代田三番町校舎７０５教室において、天野正子学長による「学長特別講義」が、短期大学全学生を対象に行われました。

テーマを『問い直される家族のあり方　～家族という「のぞき窓」から～』と題した「学長特別講義」の中で、学長は家族の「これまで」から、家族の「いま」をわかりやすく解説されました。多様化する家族のあり方について学長は、家族の問題に潜む本質を明らかにしながら、これからの家族は、「かたち」としての家族から「関係」としての家族へ、そのあり方が変わりつつあること、その中での家族が支え合うことの大切さを、学生に問いかけながら、ご自身の思いや考えを語りかけられました。

最後に、人の心の温かさ、人と人の触れ合いを強調され、優しく包むようなその語り口に熱心に聴き入り、これから自分が築くであろう家族のあり方に思いを馳せる学生たちの姿が多く見られました。

併設高校で入試説明会

６月20日（土）、併設高校３年生向けに東京家政学院大学５学科の入試相談会が開催されました。当日行なわれた進学支援会社による他学の説明会と併行して、東京家政学院大学は第一理科室に５学科のブースを設け、各科教員が各相談者へ学科の内容や各種試験の日程・方法から、卒業生の進路に至るまで幅広く説明。複数の学科で相談する来場者もあり、“身内”の心強さもあってかじっくりと話し込む様子がうかがえました。

ＫＶＡルネサンスのもと、東京家政学院大学は平成22年度に時代のニーズに応える現代生活学部に改組をし、５学科構成となります。また、平成23年度からは現代家政学科・健康栄養学科の２学科が千代田三番町キャンパスで展開することが、併設高校に通う皆さんにとって大きな魅力です。さらに、東京家政学院という共通の文化も感じ取っていただけたのではないかと思います。

話が弾む進学相談会

オープンキャンパス「現代生活学部の魅力」

平成22年度スタートする「現代生活学部」としてのオープンキャンパスが町田キャンパスを皮切りに町田キャンパスで11回、千代田三番町キャンパス３回の計14回を設定・展開しています。前半６回を終え、昨年度５％増の来場者を得ていますが後半の高校の夏休みとなる７月後半から８月がピークとなります。

６月28日（日）、千代田三番町キャンパスでの第一回では、初めて本学のオープンキャンパスを訪れた来場者が63％、東京東部、千葉県、埼玉県東部の“千代田三番町”エリアからの来場者が来場者全体の74％となりました。来場者カードの志望学科集計では、現代家政学科・健康栄養学科が84％で、平成23年度から千代田三番町キャンパスで展開する両学科への注目の高さがうかがえます。本学への入学者は約60％がオープンキャンパスへ来場しており、教員の親身な相談に加えて、案内役の在学生による「そこで学んでいればこその話」が本学の魅力を十分に伝えているようです。「足を運べば、期待以上の魅力が感じ取れる」それが東京家政学院のオープンキャンパスです。

保護者会の設立に向けて

東京家政学院大学では、一昨年に保護者会設立発起人会を立ち上げ、関係の教職員とともに、平成二十二年度の保護者会設置を目指して準備を進めています。

この保護者会は、東京家政学院大学学生の保護者と大学教職員の協力の下、在学生がより豊かな学生生活を過ごせるよう援助するため、大学における教育・研究及び課外活動を支援し学生の福祉を増進すること、併せて会員相互の親睦を図ることを目的としています。

今後は、現在の一年生から三年生までの保護者の中から選任された役員による保護者会設立準備会を設け、保護者会を開催するにあたっての具体的な実施計画を策定していくことになります。また、来年四月には新入生の保護者からも役員を選任し、全学年の保護者による協力態勢が整う予定です。

これにより、学生のみならず、その保護者と教職員との関係もますます身近なものとなり、今まで以上に、学生の能力を伸ばすための多彩な学生支援を展開することができます。

オープンキャンパスの様子
児童学科の模擬授業

ＫＶＡ祭予告

11 月 14 日（土）、15（日）の両日、町田キャンパスにて東京家政学院大学・短期大学第 46 回ＫＶＡ祭が実施されます。

今年のテーマは、「eco KASEI ～ピース　color でカッセイ化」。

近年、世界中で注目されている「環境問題」の観点から学園祭を見直してみよう、ということからこのテーマが選ばれました。

取り組みとして、今まで模擬店で使用していた皿類を、安価な発泡スチロール製から高価ではあるが土に還すことができるサトウキビ製のものにする。さらに、サトウキビ製の皿類はゴミとして排出せずに大学敷地内で腐葉土と共に埋め、良質な肥料に生まれ変わらせる。また、再生紙の利用やゴミの分別を徹底するなど、環境に優しい学園祭を目指します。

なお、恒例となっている高校生対象の進学相談会、クラブ・サークルによる発表、お笑い、工夫を凝らした模擬店、かわいい相原鼓笛隊の演奏なども実施される予定です。

筑波学院大学
TSUKUBA GAKUIN UNIVERSITY

〒305-0031　茨城県つくば市吾妻 3-1
TEL：029-858-4811（代表）
FAX：029-858-7388
URL　http://www.tsukuba-g.ac.jp

歓迎会の記念撮影

新入留学生歓迎会

5月18日（月）に本学第二食堂において立食パーティー形式の歓迎会が開催されました。

当日は、新入留学生・編入留学生・韓国誠信女子大学校からの交換留学生・在学留学生を含めた二十一名の留学生が参加し、国籍も今年は中国・韓国のほかフィリピン・インドネシア・タイと多彩になりました。会場には学友会役員・クラブ連合会役員をはじめ日本人学生・チューター学生・教職員など三十二名も参加し、日本での慣れない大学生活に一日も早く慣れ、有意義な学生生活が送れるように励ます姿が見られました。学長挨拶、乾杯の後、垣花学生部長から紹介があると新入留学生が一人ずつ自己紹介をし、アトラクションとして筑波大学フラメンコサークルによる華麗なる踊りが披露されました。また、新入留学生全員が茶道部による茶道を体験し、日本文化に触れました。この歓迎会を通して新入留学生達も国籍・学科・学年を越えた有意義な交流ができたと思います。

学生によるオリエンテーション（OCP）

OCPの進捗状況

筑波学院大学のOCP（オフ・キャンパス・プログラム）も今年で5年目を迎えます。今年度も70近い地域の受入団体から協力を得、1・2・3年生が活動を始めました。それに先立ち、年度初めのオリエンテーションでは実際に実践活動を体験した先輩から後輩に向けてプレゼンテーションを行い、活動を行うに当ってのメッセージを伝える場を設けました。大学側からOCPの意義を伝えるのと違い、実体験の伴った気持ちのこもった学生のメッセージは後輩の後押しをするのに十分だったようです。また学生が直接受入団体の話を聞くことのできる合同説明会には36もの団体に参加いただき、学生が熱心に各団体のブースを回り、説明を聞いている姿が見られました。

今年度も単に活動に参加するだけでなく、「将来のキャリア」「市民意識」「地域課題」に気付き、「計画力」「問題解決力」「責任感」「チームワーク」を育める体験学習プログラムへと深化していきたいと考えています。

自宅外通学生が学長を囲む会

6月26日（金）に本学第6会議室において「自宅外通学生が学長を囲む会」を開催しました。当日は、1・2年生で一人暮らしをしている学生、その友人、学友会役員、KVA祭実行委員長など13名が出席しました。

会では、学長挨拶の後、学友会長が学長への謝辞並びに自宅外通学生への激励の言葉を述べました。その後、会食をしながら教員も含めた参加者全員が一人ずつ自己紹介をしました。学生たちは、名前、出身地、所属サークル、入学の動機などについて各自紹介をしました。特に入学の動機で多かったのは、コンピュータ関係について勉強したかった、進路の先生の紹介で本学を知った、ひとり暮らしがしたかったなどでした。今回の参加者は比較的近県の学生が多かったですが、学年、学科が異なると同郷でもなかなか接する機会がなかったため、この会を通して更にお互いの交流を深めることができました。

学長を囲む会記念撮影

企業説明会

平成21年5月25日、学内において合同会社説明会が実施されました。昨今の経済状況で、本学へ届く求人件数が前年比25％減という中で、情報関連企業、小売業、製造業から6社の参加があり、リクルートスーツを着用した多くの学生が熱心に各企業のブースを囲んでいました。

今回の説明会に参加した学生の中から、実際に選考へ進んだ学生もおり、就職活動ツールの一つとして有効な役割を果たしています。また、昨年秋から就活を始めましたが内定に至らずに、就活を諦めかけている就活生には再度挑戦する気持ちになるいい機会にもなったようです。

学生から、もっと多くの業種を呼んで欲しいという意見も聞かれたので、今年までの反省を踏まえて、来年度以降の説明会に活かし、本学学生の就職活動にとって有意義な催事にしていきたいです。

インターンシップ講座

平成21年6月5日から全6回の予定で、インターンシップ講座（主催：つくばインターンシップコンソーシアム【TIC】）が行われています。講座はインターンシップに臨む際の心得から始まり、最終的には、実際に夏期インターンシップを体験し就職活動本番に役立てることが出来る内容になっています。また、インターンシップを通して、〝働くこと〟の意味や世の中で起きている物事を〝多角的に見られる〟力を養うことを目標としています。

昨今の経済状況もあり、就職活動を進める上で、インターンシップは重要な役割を占めてきており、参加学生は熱心に講義を受けていました。

また、受講生の中には実際に夏期休業期間中のインターンシップを実施する学生もおり、今秋から始まる本格的な就職活動に向けて、万全の準備を整えているようです。

中華大学短期研修

7月7日（火）、台湾の中華大学生16名と引率教員1名が来学し、歓迎の横断幕を学生が作り、成田で出迎えました。大学の正門では教職員、多数の学生の歓迎を受け、感動したようです。翌日は開講式、オリエンテーション、学長主催歓迎会と夜遅くまで交流が続きました。毎日が盛り沢山の日程で、午前中は日本語の授業、午後はハーブガーデンで石鹸作りや藍染体験をし、自分の好きな柄のハンカチを作りました。11日より2泊3日のホームスティを行い、滞在先は全て筑波学院大学の学生宅ですが、茨城県内の他、都内に2名、福島に2名が家庭滞在を経験しました。

今年は新型インフルエンザのニュースの為、研修の中止も考えましたが、事前に連絡を取り合い了解の下で無事に行うことが出来ました。16日の閉講式には学長が中国語で話し学生を驚かせ、別れを惜しみつつ見送りました。

藍染体験の様子

キャンパス見学会

昨年度のキャンパス見学会ではピークは秋以降で、夏季休業までの来学校数は2校のみでしたが、今年度はすでに6校が訪問に訪れています。3年生が訪れた高校もありましたが、多くは2年生、もしくは1年生というところも珍しくありません。高校の進路指導が専門学校から大学へと変化し、高校入学時から進路選択への意識付けに力を入れているようです。

学部・学科の紹介、施設見学はもちろんですが、必ず模擬授業を実施することにしています。本学を知ってもらう一番の近道であり、せっかくその教室に座るなら、授業を受け、大学生気分を満喫してもらいたいからです。先生方も高校生が興味を持てるようにわかりやすく授業を工夫し、実施してくださっています。

大学生活の自由と楽しさは自分で作るものですが、その選択肢に本学を加えてほしいです。最後は、バスが見えなくなるまで手を振ってお見送りしています。

学内ニュース

①8月 24 日に開催された全国高等学校情報教育研究大会で筑波学院大学情報メディア学科山本ゼミと実践C履修の学生がデザインした大会当日の構内のサイン計画、リーフレット、ポスター、大会ロゴマーク、ブログが採用されました。この大会は全国の高等学校の情報教育関係教員が一同に会する大規模なものです。

②1号棟正面玄関に、この4月学内広報用の 65 インチ大型ディスプレイが設置されました。学生は玄関に入ると最初にこの画面に目を留め、授業や学生生活の各種告知を確認しています。従来の掲示板と併用して、学内の各種広報に大きな効果を上げています。

東京家政学院中学校・高等学校

TOKYO KASEIGAKUIN JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL

〒102-8341
東京都千代田区三番町 22 番地
TEL.03-3262-2255（中学）
TEL.03-3262-2256（高校）
URL http://www.kasei-gakuin.ac.jp/chuko/
E-mail:koho@chuko.kasei-gakuin.ac.jp

合唱祭の様子

心を合わせた歌声　中高合唱祭

6月12日（金）練馬文化センターで中高合唱祭が行われました。中学一年生は学年で、中学二年生以上は各クラスでの発表でした。合唱祭が近づくにつれ、朝から放課後まで学院全体に歌声が響き、熱心に練習する姿が見られました。生徒たちは練習の中で、クラスの絆を更に深め、当日は精一杯歌いきるという達成感を感じたことと思います。

中学一年生の学年合唱は初々しくも学年全体が心を合わせた歌声が印象的でした。初めてのクラス対抗で張り切りを見せた中学二年生、中学の集大成として後輩の見本となるような合唱を披露してくれた中学三年生。高校になると更に曲のレベルも上がり、合唱の技術や表現力が必要となってきますが、どの学年も今までの経験がしっかりと活かされた素晴らしいものでした。

特に高校三年生は最高学年としての誇りを見せた堂々とした歌声で、会場は感動に包まれました。合唱祭を終え、生徒達も一層責任感や自分で計画を立て、実行する力が身についたようです。これからも生徒たちの成長が楽しみです。

（受賞）
中学大江賞　L3C
中学KVA賞　L2C・L3E
高校大江賞　H3D
高校KVA賞　H1A・H2C・H3B
ベストソング賞　H3D

第一回体験教室　バナナケーキ・七宝焼き 他

去る六月二〇日に、中学体験教室が実施されました。この説明会は、在校生と受験生が共に各コースを体験することによって本校のことをより良く知ってもらおうと始まったものです。

「バナナケーキを焼いてみよう」や「七宝焼きでストラップを作ってみよう」などの教科体験タイプと、吹奏楽やバトントワリング、バレーボールなどのクラブ体験タイプの二つに設定されています。特に「バナナケーキを焼いてみよう」は、低学年の生徒から参加希望者が出るなど、例年ご好評を頂いております。

当日は、およそ六〇組の方々に参加頂き

東京家政学院高等学校入試　－２０１０年度募集要項－

試験種別	募集定員	出願期間	試験日	合格発表
推薦入試	40	平成22年　1月18日（月） ・19日（火）	平成22年　1月22日（金） ・23日（土）	平成22年　1月22日（金） ・23日（土）
一般入試	40	平成22年　1月25日（月） ～　2月　5日（金）	平成22年2月10日（水）	平成22年2月10日（水）

☆高校入学試験は千代田三番町校舎にて行います

中3　修学旅行　北海道へ　5月16日～19日

本校の中学3年生は、5月16日から3泊4日で北海道に修学旅行に行ってきました。今年度は例年と異なり、北海道のみの旅行となったので、時間をかけてじっくり名所を見学することができました。

初日の函館では、班別自主研修を行い、函館山麓を生徒自らがコース設定し、見学しました。夜には、函館の夜景を見学し、その景色に感動した生徒の姿が印象的でした。

2日目は、大沼国定公園を見学後、ニセコにてアイスクリーム作りを体験し、なかなか固まらないアイスクリームに悪戦苦闘の様子でした。

3日目は、白老ポロトコタンでアイヌの歴史に触れ、札幌で自主研修を行いました。夕食のジンギスカンは、生徒たちのその食べる量に驚かされました。

最終日には、生徒が最も心待ちにしていた旭山動物園に行き、身近に動物を見学し、最終日にも関わらず元気いっぱいに園内を走り回っていました。生徒のパワーと元気に圧倒された4日間でした。

中学生活最後の宿泊行事は、旅行委員を中心として生徒が自主的に進めることが出来、正に、中学生活の集大成として「楽」、「食」、「学」な4日間でした。旅行を通して、北海道の歴史や文化、クラスのまとまりや集団でのルールを学び、この経験を更に今後の学校生活に生かしてもらいたいと考えています。

平成22年度入試説明会等日程

○東京家政学院中学校

	開催日	時間　等
○学校説明会	第2回：9月6日（日）	10:00～12:00　体験教室（要予約）
	第3回：11月7日（土）	14:00～16:00　オープンスクール（要予約）
	第4回：12月5日（土）	10:00～12:00、14:00～16:00　過去入試問題解説
	第5回：1月9日（土）	10:00～12:00、14:00～16:00　入試直前対策
○夜の学校説明会	11月20日（金）	19:00～20:30　（要予約）
○個別相談	毎週土曜日（祝日は除く）	10:00～16:00　（要予約）

○東京家政学院高等学校

	開催日	時間　等
○学校説明会	第1回：10月17日（土）	14:00～16:00　在校生による学校説明会
	第2回：11月28日（土）	14:00～16:00　説明会　入試直前対策
○個別相談	毎週土曜日（祝日は除く）	10:00～16:00　（要予約）

○中学・高等学校合同

体育祭（常磐祭第一部）（於：東京体育館（千駄ヶ谷駅）	9月7日（月）10:00～15:00
文化祭（常磐祭第二部）（於：本校）	10月11日（日）・12日（祝）10:00～15:00

○中高・授業公開	第1回：9月26日（土）	10:00～10:40説明会　10:40～12:30授業見学
	第2回：11月14日（土）	10:00～10:40説明会　10:40～12:30授業見学
○保護者対象説明会	10月31日（土）	14:00～16:00　保護者のみ（要予約）

□　問い合わせ先
東京家政学院中学校・高等学校
入試事務室
TEL：03-3262-2256

東京家政学院中学校入試　－２０１０年度募集要項－

試験回数	募集人員	出願期間	試験日	合格発表
1回目	午前40	平成22年　1月20日（水）	平成22年　2月　1日（月）	平成22年　2月　1日（月）
2回目	午後70	～　2月　1日（月）	（午前、午後入試）	
3回目	午前20	平成22年　1月20日（水）	平成22年　2月　2日（火）	平成22年　2月　2日（火）
4回目	午後30	～　2月　2日（火）	（午前、午後入試）	
5回目	午前10	平成22年　1月20日（水）	平成22年　2月　3日（水）	平成22年　2月　3日（水）
		～　2月　3日（水）	（午前入試）	
6回目	午前10	平成22年　1月20日（水）	平成22年　2月　4日（木）	平成22年　2月　4日（木）
		～　2月　4日（木）	（午前入試）	

☆中学入学試験は千代田三番町校舎にて行います

募集人員

入試方法＼区分		大学院 人間生活学研究科 生活文化専攻	東京家政学院大学・現代生活学部 現代家政学科	健康栄養学科	生活デザイン学科	児童学科	人間福祉学科
ＡＯ入試		4月入学生（前期・後期）・9月入学生、合わせて10名	30	10	30	17	10
推薦入試	Ａ日程		40	28	40	30	25
	Ｂ日程		10	5	3	4	4
一般入試	地区入試		10	10	10	6	10
	Ａ日程		15	25	20	13	15
	Ｂ日程		3	10	5	3	5
	Ｃ日程		2	―	2	2	2
センター試験利用入試	Ａ日程		5	10	5	3	5
	Ｂ日程		3	5	3	1	2
	Ｃ日程		2	2	2	1	2
計		10	120	105	120	80	80

平成22年度入試日程　筑波学院大学

入試区分	出願期間（最終日消印有効）	試験日	発表日	備考	募集人員
推薦入試（指定・公募・卒業生）	10月26日（月）～11月6日（金）	11月15日（日）	11月20日（金）		80名
一般入試Ａ日程	1月18日（月）～1月29日（金）	2月 6日（土）	2月12日（金）		40名
一般入試Ｂ日程	2月15日（月）～2月26日（金）	3月 5日（金）	3月12日（金）		20名
ＡＯ入試１期	8月24日（月）～9月 4日（金）	9月12日（土）	11月20日（金）		60名
ＡＯ入試２期	11月 9日（月）～11月20日（金）	11月29日（日）	12月 4日（金）		
ＡＯ入試３期	12月 7日（月）～12月18日（金）	1月11日（月・祝）	1月15日（金）		
ＡＯ入試４期	3月 1日（月）～ 3月 9日（火）	3月15日（月）	3月19日（金）		
一般入学試験 社会人特別選抜試験	11月24日（火）～12月 4日（金）	12月13日（日）	12月18日（金）	長期履修制度相談期間 12/21～24（社会人）	若干名
外国人留学生特別選抜試験	10月19日（月）～10月30日（金）	11月29日（日）	12月 4日（金）		若干名
外国人留学生特別選抜試験 留学生編入学試験	1月 6日（水）～ 1月15日（金）	2月11日（木・祝）	2月17日（水）		若干名

2009年度オープンキャンパス日程

○　東京家政学院大学

開催日	時間	場所	対象
9月27日（日）	10:00～16:00	町田キャンパス	高校生・父母
11月14・15日（土・日）	10:00～16:00	町田キャンパス	高校生・父母

○　筑波学院大学

開催日	時間	場所	内容
9月27日（日）	10:30～13:00	筑波キャンパス	第5回
10月24・25日（土・日）	10:30～13:00	筑波キャンパス	第6回（KVA祭同時開催）
12月 5日（土）	10:30～13:00	筑波キャンパス	入試個別相談会
2月28日（日）	10:30～13:00	筑波キャンパス	第7回
3月28日（日）	10:30～13:00	筑波キャンパス	第8回

★（お問い合わせ先）

東京家政学院大学・大学院　〒194-0292　東京都町田市相原町2600番地　入試広報課　TEL　042-782-9411
筑波学院大学　〒305-0031　茨城県つくば市吾妻3－1　入試・広報課　TEL　029-858-4815

平成22年度入試日程　東京家政学院大学・大学院

ＡＯ入試

入試種目	日程	エントリー期間	面談日	出願期間	合格発表	入学手続締切日
ＡＯ入試	１期	6月1日（月）～ 6月24日（水）	7月4日（土）	9月1日（火）～9月10日（木）	9月17日（木）	9月29日（火）
	２期	6月1日（月）～ 7月22日（水）	8月3日（月）			
	３期	6月1日（月）～ 8月14日（金）	8月25日（火）、26日（水）			
	４期	6月1日（月）～ 9月11日（金）	9月26日（土）	9月29日（火）～10月5日（月）	10月8日（木）	10月15日（木）
	５期	6月1日（月）～10月14日（水）	10月24日（土）	10月27日（火）～11月2日（月）	11月5日（木）	11月12日（木）
	６期	6月1日（月）～11月25日（水）	12月5日（土）	12月8日（火）～12月14日（月）	12月17日（木）	12月24日（木）

※健康栄養学科は２期～４期のみ実施しエントリー期間が上記と異なりますので、詳しくは入試ガイドをご覧ください。

推薦入試

区分	大学院 人間生活学研究科	東京家政学院大学・現代生活学部 現代家政学科 健康栄養学科 生活デザイン学科 児童学科 人間福祉学科
出願期間	平成21年8月25日（火）～ 9月8日（火）	（Ａ日程）平成21年10月16日（金）～10月23日（金）
		（Ｂ日程）平成21年11月11日（水）～11月19日（木）
試験日	平成21年9月16日（水）	（Ａ日程）平成21年11月 1日（日）
		（Ｂ日程）平成21年11月28日（土）
試験場	町田キャンパス	町田キャンパス
合格発表	平成21年9月18日（金）	（Ａ日程）平成21年11月 5日（木）
		（Ｂ日程）平成21年12月 3日（木）

一般入試

区分	大学院 人間生活学研究科	東京家政学院大学・現代生活学部 現代家政学科 健康栄養学科（Ｃ日程を除く） 生活デザイン学科 児童学科 人間福祉学科
出願期間	（４月入学・前期） 平成21年 9月 1日（火）～ 9月 8日（火） （４月入学・後期） 平成22年 1月26日（火）～ 2月 2日（火） （９月入学） 平成22年 7月 2日（金）～ 7月 9日（金）	（地区入試）平成22年 1月 6日（水）～ 1月14日（木） （Ａ日程）郵送受付：平成22年 1月 6日（水）～ 1月19日（火） 窓口受付：平成22年 1月20日（水） （Ｂ日程）郵送受付：平成22年 1月 21日（木）～ 2月 4日（木） 窓口受付：平成22年 2月 5日（金） （Ｃ日程）郵送受付：平成22年 2月25日（木）～ 3月 8日（月） 窓口受付：平成22年 3月 9日（火）
試験日	（４月入学・前期） 平成21年 9月16日（水） （４月入学・後期） 平成22年 2月10日（水） （９月入学） 平成22年 7月21日（水）	（地区入試）平成22年 1月23日（土） （Ａ日程）平成22年 2月 1日（月）、3日（水）のうち１日又は両日 （Ｂ日程）平成22年 2月13日（土） （Ｃ日程）平成22年 2月16日（火）
試験場	町田キャンパス	（地区入試）東京（千代田三番町キャンパス）・仙台・新潟・宇都宮・甲府・長野・静岡・那覇 （Ａ・Ｂ日程）町田キャンパス・千代田三番町キャンパス （Ｃ日程）町田キャンパス
合格発表	（４月入学・前期） 平成21年 9月18日（金） （４月入学・後期） 平成22年 2月16日（火） （９月入学） 平成22年 7月24日（土）	（地区入試）平成22年 1月26日（火） （Ａ日程）平成22年 2月 4日（木） （Ｂ日程）平成22年 2月15日（月） （Ｃ日程）平成22年 3月17日（水）

センター試験利用入試

区分	東京家政学院大学・現代生活学部 現代家政学科 健康栄養学科 生活デザイン学科 児童学科 人間福祉学科
出願期間	（Ａ日程）郵送受付 平成22年 1月18日（月）～ 2月 2日（火） （Ｂ日程）郵送受付 平成22年 2月 1日（月）～ 2月10日（水） （Ｃ日程）郵送受付 平成22年 3月 8日（月）～ 3月22日（月） 窓口受付　平成22年 3月23日（火）
試験日（センター試験）	平成22年 1月16日（土）、17日（日）
合格発表	（Ａ日程）平成22年 2月 9日（火） （Ｂ日程）平成22年 2月18日（木） （Ｃ日程）平成22年 3月25日（木）

東京家政学院大学オリジナルキューピーちゃん完成 オープンキャンパスで配布中！

前号の学院だよりでお知らせした、東京家政学院オリジナルキューピーちゃんが完成しました。オープンキャンパスに複数回参加された高校生にハガキと引き換えに交換しています。

学校法人 東京 家政学院

Knowledge
Virtue
Art

知性を養う
徳性を養う
技術を磨く

学校法人東京家政学院
〒102-8341
東京都千代田区三番町 22 番地
（代表電話番号）03-3262-2251

URL http://www.kasei-gakuin.ac.jp/houjin/

H23 年度完成予定
千代田三番町新校舎イメージ図

平成22年度改革と千代田三番町キャンパス工事について

○平成23年度、現代家政・健康栄養の2学科が移転

平成22年度改革により、東京家政学院大学は現在の2学部（家政学部・人文学部）を統合し、1学部（現代生活学部）5学科（現代家政学科・健康栄養学科・児童学科・生活デザイン学科・人間福祉学科）体制に生まれ変わることはご承知の通りです。このうち、平成23年度からは現代家政・健康栄養の2学科が千代田三番町キャンパスに移転するため、現在法人本部では2学科を迎え入れるための1号館改修計画が急ピッチで進められています。

改修計画の策定・推進のために設置された施設計画特別委員会では、すでに関係各所からの要望・意見を集約した基本設計を終え、実施設計を進めているところです。今後、東京都への建築確認申請と専門機関による耐震評定を経て、文部科学省の耐震補強補助金申請を行った上で、平成22年度3月下旬には着工、平成23年3月には竣工を予定しています。

老朽化が目立っていた従来の建物イメージを一新し、正面に学院をイメージできるメモリアルゾーンを設置するとともに、中高校舎との統一感を重視した外観デザインとなる予定です。現在の講堂部分は3層に改修され、最上階部分には明るく清潔感あるカフェテリア（兼講堂）が設置されます。

○筑波学院大学は経営情報学部に改組

また、筑波学院大学では、現在の情報コミュニケーション学部（情報メディア学科・国際交流学科）を改組し、平成22年度から経営情報学部経営情報学科として新しいスタートを切ります。メディアデザイン系、システム開発系、経営・経済系という3つの系統を設定し、情報技術を駆使して多用な産業界で活躍できる人材の育成を目指します。

名誉教授に8氏ご就任

平成21年5月14日（木）に開催された、東京家政学院大学及び筑波学院大学のそれぞれの教授会において、次の先生方が名誉教授に選任されました。先生方が残されました類い希なる教育研究業績に対し、深く敬意を表する次第です。

《東京家政学院大学》6名
○利谷信義（前学長）
○伊東蘆一（前附属図書館長）
○江原絢子（前家政学部長）
○鈴木百合子（前児童学科長）
○根本橘夫（前家政学部教授）
○岩井一幸（前人文学部長）

《筑波学院大学》2名
○門脇厚司（前学長）
○豊田一男
（前情報コミュニケーション学部教授）

（順不同）

昭和 19 年 9 月卒業生の卒業証書の交付について

昭和 19 年9月 21 日に繰り上げ卒業となった東京家政学院本科及び東京家政学院専門学校の卒業生の内、戦時中のため卒業証書が授与されなかった方々にこの度、当時の卒業証書を出来るだけ忠実に再現した卒業証書を 65 年ぶりにお渡しすることにいたしました。

また、昭和 19 年9月 21 日付け卒業証書授与式を、平成 22 年3月18日（木）に千代田三番町校舎において挙行する予定です。これについては、詳細が決まり次第ご案内いたします。なお、ご希望により卒業証書授与式前に、卒業証書を交付することも出来ます。

出来るだけ多くの該当者の卒業生の方に卒業証書をお渡ししたいと考えていますが、連絡先が不明な方もいらっしゃいますので、光塩会に登録されていない該当者の卒業生の方はお申し出いただくようお願いします。

問い合わせ先：千代田三番町校舎学生部分室
昭和 19 年卒業証書係 ℡03-3262-2257

光塩会感謝の会について

「光塩会の皆様のKVAルネサンス改革へのご協力に感謝を申し上げる会」が、天野東京家政学院大学学長の呼びかけで、六月二七日（土）に千代田三番町校舎で開催されました。

光塩会からは宗像会長を始め、支部長、理事他、五〇名余りの皆様が参加されました。学院からは山口理事長、沖吉専務理事、杉本改革担当理事と本庄広報担当理事が、東京家政学院大学からは天野学長、岩見副学長、上村家政学部長、松野人文学部長と新学科担当者が、筑波学院大学からは三石学長と吉田学部長が、また事務局からは佐原次長と改革推進本部の中澤氏が出席し、全学院一致協力の下、改革についてご説明をして光塩会のご協力に感謝を申し上げました。

新学科紹介のパネル展示などもご覧いただいた後、懇親会場に移り、和やかな雰囲気の中で、お茶とお菓子を片手に会話が弾み、光塩会からは、励ましのエールを頂戴しました。

発言する山口理事長

大江文庫資料紹介 35

女子用往来の豪華本 ―嫁入り本―

東京家政学院大学附属図書館

江戸時代、庶民の家庭や寺子屋で教材や教科書として普及した往来物と呼ばれる書物は、その種類が七〇〇〇種にも及ぶ。そのうち、女子用往来は一二〇〇種といわれている。女子用往来はその編集形式・内容から、教訓型・社会型・知育型・合本型に分けることができる。数の上では教訓型・消息型が圧倒的に多いが、合本型はそれら女子用往来の中から適宜数点を選んで編集され、女子のための総合生活教科書といった体裁をとっている。

女子用往来全般に通じる特徴としては、極めて多数の付載記事が収録されている。巻頭や頭書、巻末に、教訓や用語、様々な故事来歴から日常生活の知識に至るまで、多種多様な内容が一冊の中に盛り込まれている。もうひとつの特徴に、絵図が豊富に収録され、雅びへのあこがれの雰囲気をただよわせている。伊勢物語や源氏物語に思いをはせ、故事来歴をしのばせる絵図や、上流の女性の姿・生活が描かれたものが多い。

合本型には、百人一首、和歌三神、紫式部や女性歌人、女用文章などが必ず盛り込まれる。百人一首は肖像入りで、一頁に一首が掲載されていたりする。一冊の枚（頁）数が百丁或いは二百丁を超える浩瀚（こうかん）なものに仕立てられ、枕になりそうな厚さである。

大江文庫は、この合本型を八十点余り所蔵している。この中には、口絵や巻末の広告部分までカラーで美しい装丁になっている俗に「嫁入り本」ともいわれている豪華本が見られる。口絵、挿絵には一流の絵師が名を連ねている。当時浮世絵の流行もあって、版元は一流の絵師・彫師・摺師を抱えていたようで、版元へ富裕な町人が、娘の嫁入り道具の一つとして特注したと云われている。女性が生まれ育ち、特に妻として嫁としての有り様、家の取り仕切り方など、具体的内容に富む。江戸時代の女性像が人生の有り様、過ごし方など教訓を通して語られている。またように、人生の折々に娘が頁をめくってみるように、嫁入りの時に親が持たせていたと思える。

写真説明（豪華本写真）

女遊学操鑑（写真 上）
文化十三年再刻　画 下河辺拾水
天地の余白を広くとった大型本。表紙は金襴の布地で装丁され、特別仕立である。貴人への献上本と云われる。

万宝百人一首小倉麓（写真 下）
嘉永七年再刻　口絵 紅葉賀の図

前号の訂正について

前号の学院だより第一二三号の記事において訂正箇所が3箇所ありましたので、お詫びして訂正いたします。

【訂正・追加箇所】
① 追加：5面〔平成21年度学友会生徒会役員〕（東京家政学院学友会）副会長小山道代2FA
② 訂正：6面〔大江賞〕東京家政学院短期大学（誤）食物栄養専攻　近藤真緒↓（正）近藤夏緒
③ 訂正：5面〔神田雪だるまコンテスト〕（誤）長野県孀恋村→（正）群馬県孀恋村